

<福井県生活文化ふれあいフェスティバルの報告> 令和元年 10月5日・6日

昨日・一昨日と福井市アオッサにて福井県生活文化ふれあいフェスティバルが開かれ、20団体が各ブースで発表しました。ふくい科学学園は「人工雪生成実験」を行いました。気温が高く人工雪実験には厳しい条件でしたが、初めて見る雪の結晶に参加者は感動していました。今回新たに取り入れた方法は、人工雪を作って観察が終わると、ドライアイスを入れた大きな保冷ボックスに、人工雪生成容器ごと移動して雪結晶を保存します。参加者が来ると保冷ボックスから取り出し、再び顕微鏡下で観察できます。約2時間は十分保存できます。

